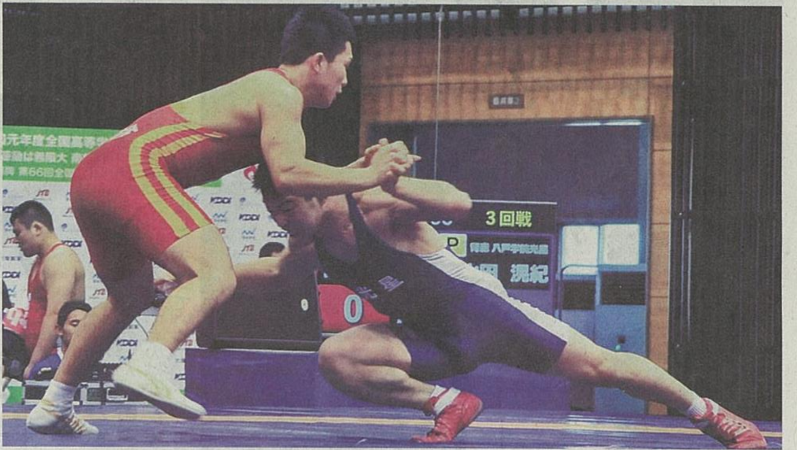
２０１９年（令和元年）　８月　２日　木曜日
デーリー東北　１１面　掲載

南部九州 インターハイ

全国高校総合体育大会「感動は無限大　南部九州総体2019」は31日、鹿児島など４県で11競技を行った。青森県と岩手県北勢は、自転車で男子スクラッチの下川原誠悟（八戸工）が予選を突破し、決勝に進出。女子2000㍍個人追い抜きの柳沢早希（青森山田）も３位決定戦に進んだ。男子３千㍍個人追い抜きの畑﨑大輝（八戸工）は10位だった。レスリングでは、男子71㌔級の小山田滉紀（八学光星）、同92㌔級の庭誠弥（種市）が準々決勝進出を決めた。バレーボール男子の五所工は予選グループ戦で米子工（鳥取）に勝利し、決勝トーナメント進出。ボクシングは全選手が３回戦以降に進めなかった。８月１日は各地で10競技が行われる。　（取材班）

小山田（光星）8強

男子71㌔級



【レスリング男子71㌔級３回戦】小山田滉紀（青、八学光星）は伊藤隼（三重・いなべ総合学園）に向かってタックルを狙う＝熊本県玉名市総合体育館

レスリング

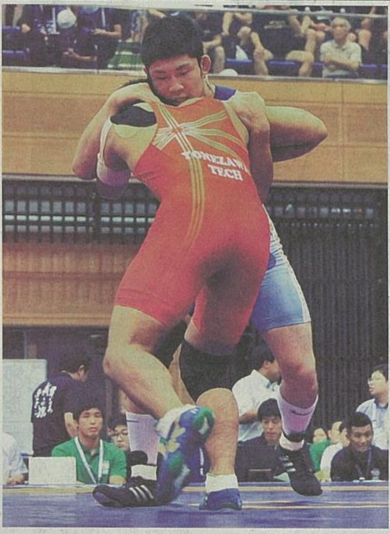
（玉名市総合体育館＝関係分）

▽男子51㌔級1回戦
木村伍汰（山形・山形商）フォール1分33秒　真井佑輔（種市）
▽同2回戦
荒道豊樹（八戸学院光星）Tフォール1分1秒　木村伍汰（山形・山形商）
▽同3回戦
山際航平（山梨・韮崎工）Tフォール4分29秒　荒道豊樹（八戸学院光星）
▽同55㌔級2回戦
冨山悠真（茨城・霞ケ浦）2－2内容勝ち　小川颯太（八戸工大一）

▽同60㌔級1回戦
三井潤（茨城・鹿島学園）Tフォール4分44秒　平内陽丞（八戸工大一）
▽同65㌔級2回戦
関下光輝（八戸工大一）4－3　森崎悠太郎（長崎・島原）
▽同3回戦
須田快晴（佐賀・鳥栖工）2－2内容勝ち　関下光輝（八戸工大一）
▽同71㌔級2回戦
小山田滉紀（八戸学院光星）Tフォール3分41秒　佐藤拓夢（長野・上田西）
▽同3回戦
小山田滉紀（八戸学院光星）2－1　伊藤隼（三重・いなべ総合学園）

▽同80㌔級1回戦
東大陽（八戸学院野辺地西）8－4　佐藤大斗（神奈川・磯子工）
▽同2回戦
東大陽（八戸学院野辺地西）5－4　米田侑太（北海道・札幌東豊）
鹿糠鉄斗（種市）フォール5分48秒　掛川直（長野・佐久平総合技術）
▽同3回戦
鈴木爽元（山形・米沢工）フォール1分24秒　東大陽（八戸学院野辺地西）
五十嵐文弥（埼玉・埼玉栄）フォール1分16秒　鹿糠鉄斗（種市）
▽同92㌔級2回戦
衛藤昇王（大分・日本文理大付）Tフォール3分24秒　浜田浩暉（八戸学院光星）
庭誠弥（種市）Tフォール37秒　新井裕太（茨城・霞ケ浦）
▽同3回戦
庭誠弥（種市）Tフォール28秒　磯江大成（鳥取・鳥取中央育英）
▽同125㌔級1回戦
永野颯大（八戸工大一）Tフォール2分48秒　木村悠生（山口・柳井学園）
大下千尋（種市）10－2　大村公人（富山・高岡向陵）
▽同2回戦
持永空弥（千葉・日体大柏）7－0　大下千尋（種市）
出頭海（茨城・鹿島学園）Tフォール1分23秒　永野颯大（八戸工大一）

▶東（野西）80㌔級　8強ならず　◀荒道（光星）51㌔級



【レスリング男子80㌔級3回戦】東大陽（青、八学野西）が鈴木爽元（山形・米沢工）を攻める

「実力は出せた」

○…レスリング男子80㌔級の東大陽（八学野西）は2年生で初出場ながら3回戦まで勝ち残る健闘を見せた。惜しくも8強入りは逃したが「緊張することなく、実力は出せた」と納得の表情だった。

3回戦の相手は6月の東北高校選手権で対戦し、判定負けを喫した鈴木爽元（山形・米沢工）。得意のタックルへ持ち込むため、相手の上体を起こそうとしたが、逆に相手に押し込まれるなど自分なりの課題も見えた。

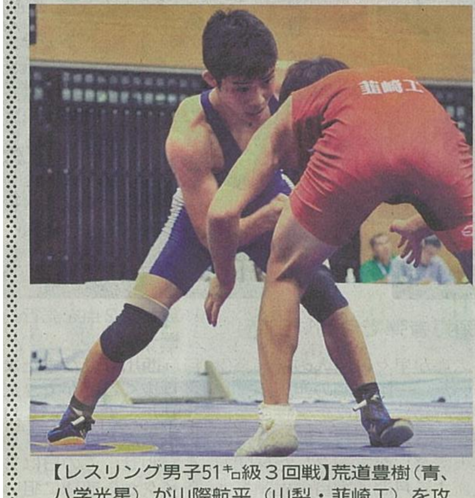
全国大会を勝ち抜くためには「相手に崩されにくい構え方が必要」と、さらなる成長を誓った。

先制され弱気に

○…レスリング男子51㌔級で、優勝候補の一角だった荒道豊樹（八学光星）は3回戦でTフォール負け。試合後、「気持ちで負けた」と悔し涙を流した。

今大会は減量に苦しみ、体調も十分ではなかった。初戦は圧勝したものの、3回戦では先制点を奪われ、弱気になってしまった。最後まで攻めたが、練習の成果を発揮できず終戦。「負けたことより、自分で諦めたことが悔しい」と無念さをにじませた。

今大会を最後に、レスリングは〝引退〟し、受験勉強に専念する。「今回の失敗は今後に生かしたい」と前を向いた。



【レスリング男子51㌔級３回戦】荒道豊樹（青、八学光星）が山際航平（山梨・韮崎工）を攻める

デーリー東北新聞社提供